

2 歯科衛生士学科における5年間の歯科医院見学実習の実態と今後の課題

○木戸真紗美, 本間和代, 江川広子, 平澤明美, 渡邊美幸, 小野真奈美

明倫短期大学 歯科衛生士学科

keywords : 新潟県歯科医師会, 歯科医院見学, 就業意識

はじめに

本学では, 新潟県歯科医師会の協力のもと, 平成17年度より歯科医院見学を実施してきた。本見学は, 各地区における開業医の現状を見聞し, 先輩歯科衛生士の活躍状況を見学することにより, 就業意識の高揚を図ることを目的に行っており, 歯科医師会側と就職活動を前提としない取り決めとなっている。本学は卒業生の多くが就職する開業医での臨床実習を実施していないことから, 就職を考えていくうえで歯科医院を見学することは, 大変重要と位置づけてきた。今回, 平成17年度から21年度までの5年間に亘る見学実習成果をまとめ, 次への課題を検討した。

対象および方法

対象は平成17年度～21年度の夏期休暇中に歯科医院見学を行った歯科衛生士学科2年生および3年生, 延べ241名とした。実習の成果を知るため歯科医院見学終了後に, よかったこと, 困ったこと, 反省点, 要望等について報告書を提出させた。また, 平成21年度については歯科医師会との報告会の意見を踏まえ, 見学前に見学目的, 見学後に今後の目標を記載させ実施した。

結果および考察

5年間の地域別歯科医院見学者数は図1に示す通りである。平成19年度が最も多く, 3年制課程の2年生77名であった。2年生は10月からの臨地臨床実習に向け, 臨床現場を知りたいという気持ちや実習に対する意欲が高かったからではないかと思われる。また, 見学生受け入れ可能歯科医院数が各地域において増加傾向にあった。これは, 歯科医院側が本取り組みの目的

を理解し, 協力が得られているからと思われる。

見学をしてよかったことは, 「開業医の雰囲気が分かり, 歯科衛生士の業務内容を見学できた」が多かった。開業医における歯科衛生士の役割に注目していたことが伺える。また, 要望については, 「他の歯科医院も見学したかった」, 「見学だけでなくアシスタントも行いたかった」などが多くあげられた。

平成21年度の見学目的は, 「診療の雰囲気を体験したい」が41名, 「歯科衛生士の業務内容を見学したい」が32名であった。臨床実習や就職後のイメージを得るための見学であることが伺える。

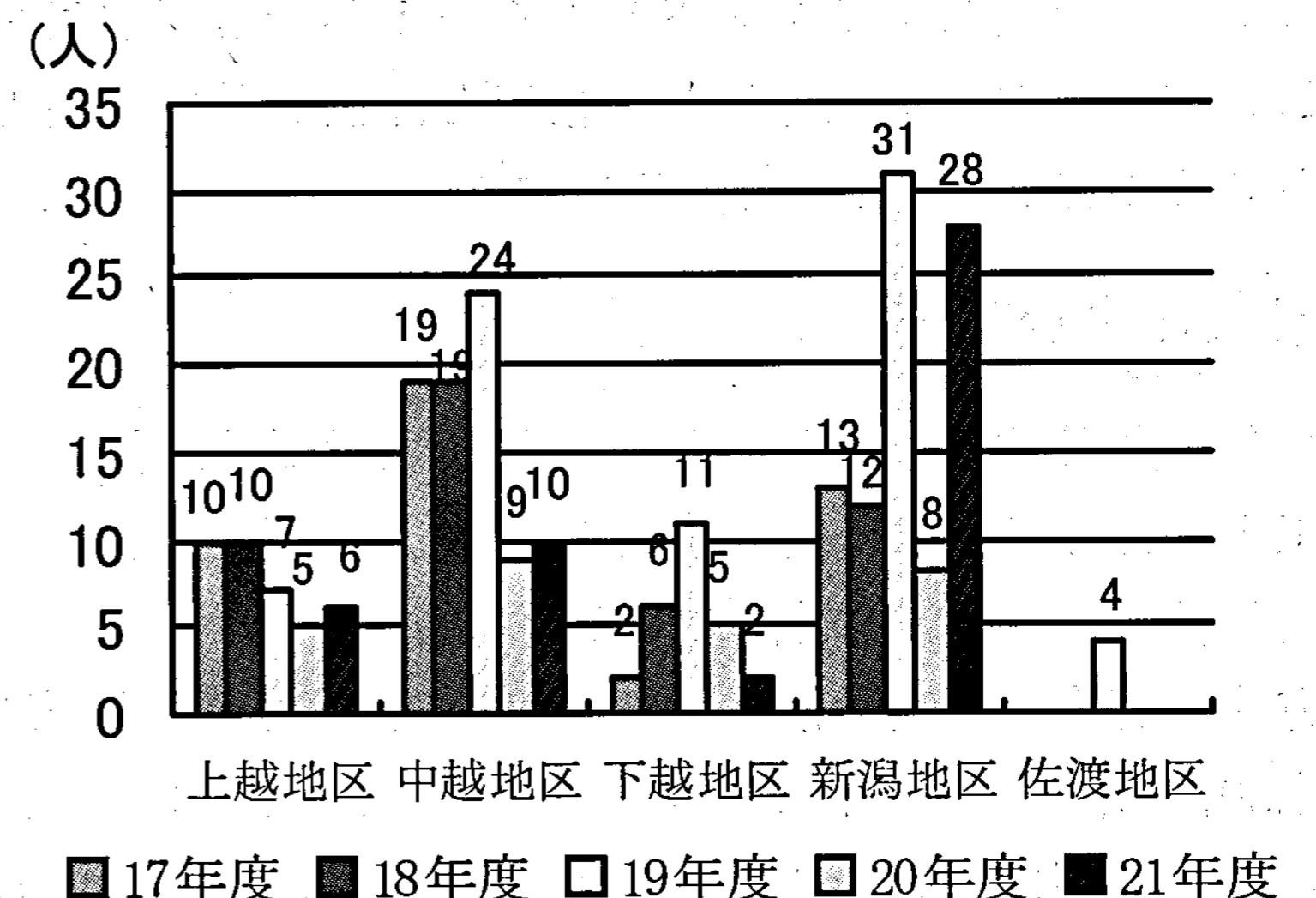


図1 5年間の地域別歯科医院見学者数

まとめ

学生にとって本見学は, 歯科医院における歯科衛生士の業務を把握し, 臨床実習や就職後をイメージするのに役立った。今後, 就業意識を高めるために, 見学回数や可能な限りの診療補助実習等を組み入れて, より充実した見学実習とする必要がある。